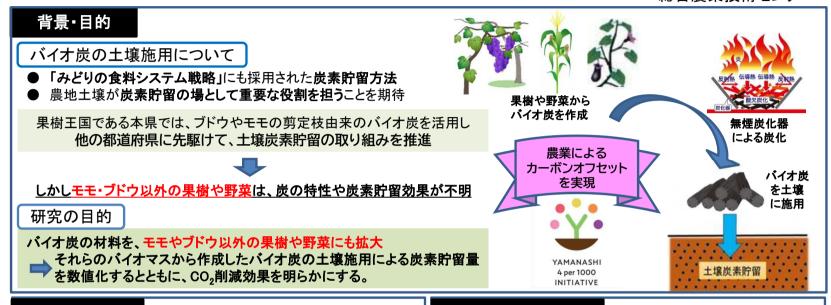
【成長戦略研究】果樹や野菜におけるバイオ炭を用いた土壌炭素貯留効果の検証 (R5~7)

総合農業技術センター



研究内容 1年目 2年目 3年目 【効率的な炭化方法の検討】 〇対象品目: ・果樹:スモモ、オウトウ、 カキ、醸造用ブドウ ・野菜:ナス、スイートコーン 【野菜生育への影響調査】 〇検討内容 〇検討内容: ・生育への影響 炭の歩留まり •養分吸収量 ・ 炭の性状評価 ・炭(籾殻くん炭の施用を ·成分分析、難分解性 含む)の施用限界量 【CO。削減効果の 数値化】 ·土壌化学性(pH、CEC) 炭素率 ·CO。削減量算出

期待される効果

- モモやブドウ以外の果樹や野菜のバイオ炭についても、土壌施用による CO₂削減効果が明らかになる
- ●「やまなし4パーミル・イニシアチブ農 産物等認証制度」の品目拡大に向け た基礎データとして活用可能
- 認証制度の活用で、環境に配慮した 農産物として県産農産物のブランド 化が期待

